

2022年2月1日

会員各位

名古屋栄ロータリークラブ 読書サロン
代表世話人 八神 基

第96名古屋栄RC「読書サロン（同好会）」開催のご案内

拝啓 ますますご清祥の事とお喜び申し上げます。

さて、読書サロン定例会を下記のように開催します。是非、ご出席下さいますようお願い致します。

敬具

記

●日 時：2022年 3月23日(水) 18:00～●会 場：東京第一ホテル錦 11F 「チャーロ」
名古屋市中区錦3-18-21 TEL 052-955-1772●テーマ：① ^{うず いもせやまおんなていきん たまむすび}「渦 妹背山婦女庭訓 魂結び」
^{おおしまますみ}大島真寿美 著 文春文庫
単行本 1,700円・文庫本 869円・kindle 850円(税込)② ^{きょういく}「教育」
^{とおのはるか}遠野 遥 著 河出書房新社
単行本 1,760円・kindle 1,700円

●会 費：10,000円 (当日支払)

*当日までに読了してご参加下さい。

*恐れ入りますが、2月14日(月)までに栄RC宛て (FAX:052-242-6208) にご回答下さい。尚、行違い防止の為、口頭での回答はご遠慮願います。(FAX・MAIL・LINE等 可)

以上

名古屋栄ロータリークラブ行(〆切 12/10)

第96回(3/23)読書サロン

出席 ・ 欠席

氏名 _____



江戸時代の大坂・道頓堀。穂積成章は父から近松門左衛門の硯をもらい、浄瑠璃作者・近松半二として歩みだす。だが弟弟子には先を越され、人形遣いからは何度も書き直させられ、それでも書かずにはいられない。物語が生まれる様子を圧倒的熱量と義太夫のごとき流麗な語りで描く、直木賞&高校生直木賞受賞作。

「この学校では、一日三回以上オーガズムに達すると成績が上がりやすいとされていて——」
勝てば天国、負ければ地獄の、規律と欲望が渦巻く学校——私の幸せは、正しいのか？
人間の倫理を問う、芥川賞受賞第一作。発売前から、ネット騒然！
絶賛・困惑・驚愕・恐怖の声、続々！

○ずるずると引き摺られていくのに読む手が止まらない。悪夢そのものみたいだ。(カツマサヒコ)
○おもしろくて白目をむいてる。まだまだ物語ってある。(岨手由貴子)
○抑圧下の男らしさを描いた”血のかよわないまごころ小説”にして、ジャンル無用の危険な傑作。(鴻巣友季子)

【著者略歴】

大島真寿美
愛知県名古屋市生まれ。
南山短期大学人間関係科卒。
1985年より劇団「垂直分布」主宰(1992年解散)。
平成4年/1992年に「春の手品師」で文学界新人賞を受賞し作家デビュー。
この年、すばる文学賞で最終候補作になった「宙の家」収録の同題作品集で、単行本デビューを果たす。

【著者略歴】

遠野 遥
1991年、神奈川県生まれ。
2019年『改良』で第56回文藝賞を受賞しデビュー。
2020年『破局』で第163回芥川龍之介賞を受賞。